



時間と空間の  
交差点。  
クロスポイント

クロスポイント Vol.23

財団法人 郡山市文化・学び振興公社 文化財調査研究センター

平成19年度発掘調査速報

たなか

## 田中遺跡第3次調査

田村町小川にあります。市道改築事業に伴って一昨年度から継続的に発掘調査を行っています。今年度は、昨年度見つかった奈良・平安時代のムラ跡の西隣りに当たる高台と深い谷を調査しました。その結果、高台からは、縄文時代の落とし穴や溝跡が見つかり、谷底では、造られた時期がよくわからぬいたくさんの柱穴を発見しました。

期待した住居跡や掘立柱建物跡が見つからなかったことから、この場所は奈良・平安時代にはムラはずれであったようです。



高台の落とし穴



谷底から見つかった時期不明の柱穴群(白線を引いた小さな穴)





# かばのくら 蒲倉古墳群



## 調査履歴

蒲倉古墳群は、市立美術館東側の山林とそこから美術館通りを挟んだ北側の山林にまたがっています。この古墳群は、昭和43年に地元の方によって紹介され、同48年には、郡山市教育委員会により、その内容把握を目的として5基の発掘調査が行われています。

その後、平成元年からは、郡山市が進め「風土記の丘」公園整備計画により、美術館通りから南側の土地の公有化が図られ、平成3年には古墳の分布調査や範囲確認のための試掘調査が実施されました。また、平成9年には、古墳群全体の測量調査が行われ、翌10年から12年にかけては、公園整備に向けた古墳個々の基礎データ収集を目的とする、第1回目の本格的な発掘調査が実施されました。

## 古墳群の概要

古墳時代終末期の約100年間にわたって造られた古墳群です。道路工事などにより既に失われたものや現況で遺体を納めた施設だけが残っているものも含めて、これまでに69基の古墳を確認しています。計7回の発掘調査では、12基の古墳の形や大きさ、遺体を納めた施設の状況が明らかになりました。これらはいずれも直径が5~10m程度の円墳で、中央には横穴式石室と呼ばれる遺体を納めた施設があります。この施設は何度も使えたようで、なかには、同じ石室に複数回遺体を納めたことがわかるものもありました。

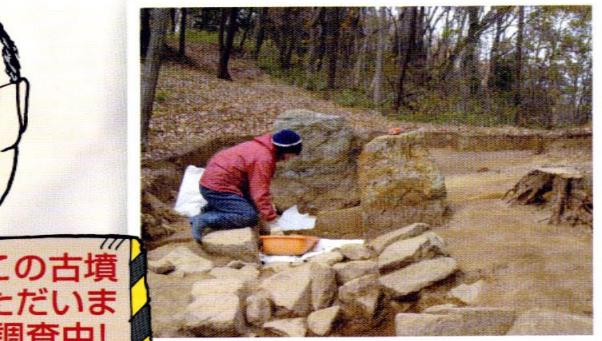
副葬品などの出土遺物には、土師器、須恵器、鉄製の大刀・小刀・鎌・鍔の他、葬られた人の歯や骨片などがあります。しかし、勾玉や管玉などのアクセサリー類は、今のところ見つかっていません。



古墳時代終末期	今から約1,400年から1,300年前。現在の奈良県飛鳥地方で、聖徳太子などが活躍した時代。
円 墳	上から見るとまるく、横から見るとお椀を伏せたような形に土盛りした古墳。
横穴式石室	遺体を納めるため、大小の石を積み上げて造った古墳内の施設。横に入り口があり、何度も利用できる。
周 溝	古墳の周りに巡らされた溝。

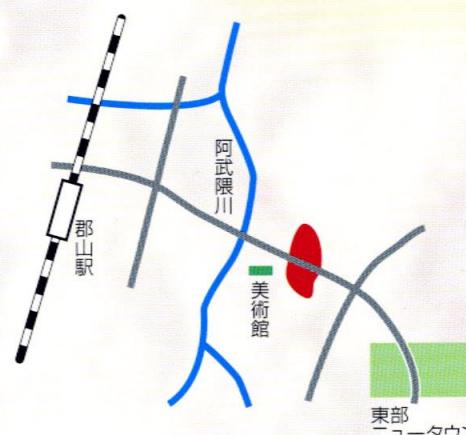
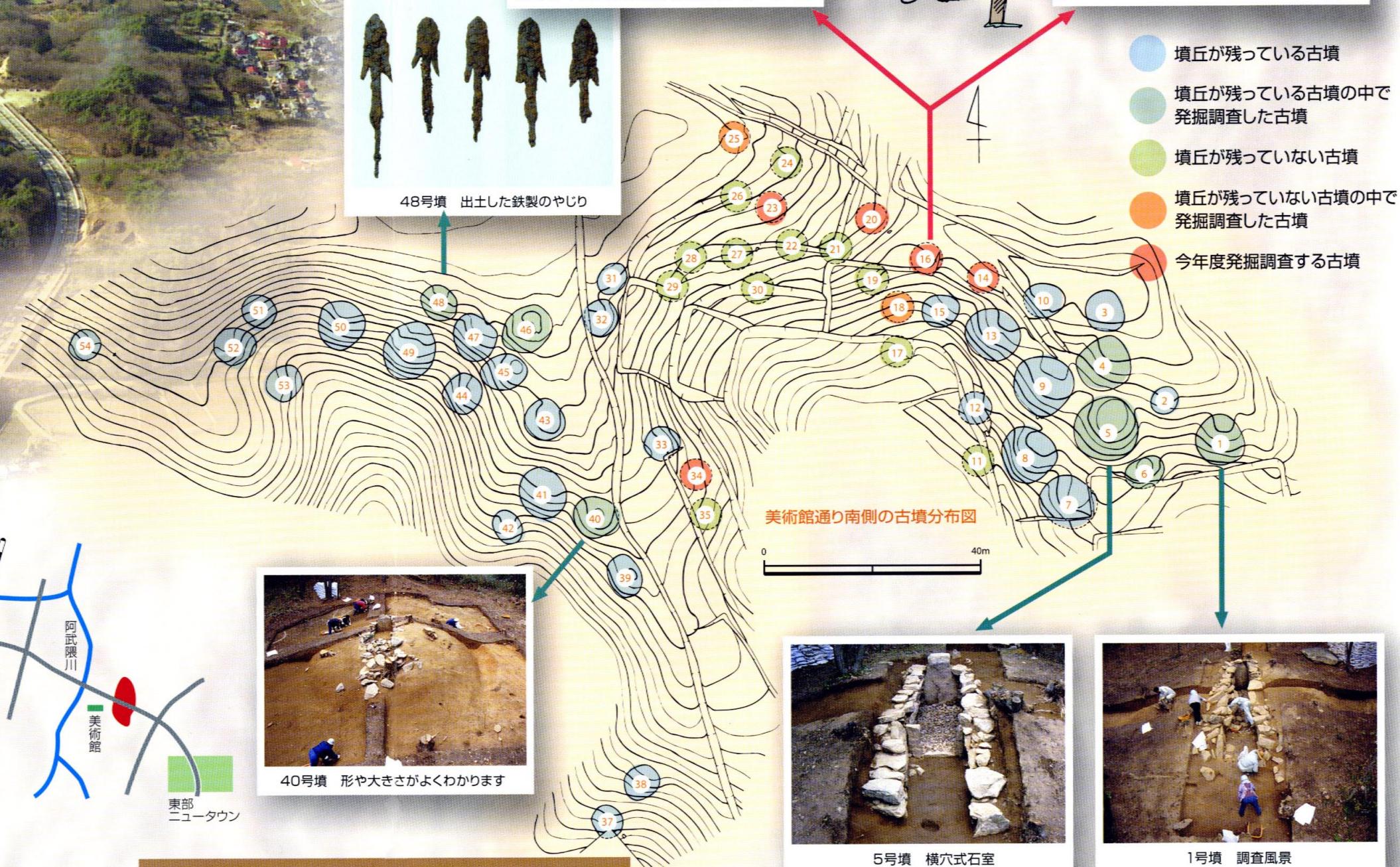


16号墳 周溝からたくさんのお宝が見つかっています



16号墳 横穴式石室を調査しています

- 墓丘が残っている古墳
- 墓丘が残っている古墳の中で発掘調査した古墳
- 墓丘が残っていない古墳
- 墓丘が残っていない古墳の中で発掘調査した古墳
- 今年度発掘調査する古墳



40号墳 形や大きさがよくわかります

## 今回の調査

公園整備に向けた古墳個々の基礎データ収集を目的とする、第2回目の本格的な発掘調査を行っています。主に現状で遺体を納めた施設だけが残っている古墳を調査し、造られた当時の大きさや施設の規模・残り具合を確認しています。

# まいぶん 掲示板

REPORT & INFORMATION



## 夏の文化財企画展

Summer  
Exhibition

市民文化センター1階展示室において、7月28日(土)から8月5日(日)まで開催しました。短い期間でしたが、約1,000名の方々にご来場いただきました。ありがとうございました。



## 小展示会

Mini  
Exhibition

下記の内容で展示替えをしました。お近くにお出かけの際は、ぜひお寄りください。

### 市役所本庁舎玄関ホール

一昨年度から継続的に発掘調査している田村町小川の田中遺跡と昨年度に発掘調査した日和田町字館の日和田古館跡の成果を展示しました。



### ビッグアイ6階市民プラザ

「縄文郡山一石の道具展」と題して、市内の各遺跡から出土した縄文時代の実用石器130点余りを展示しました。また、併せて、各種石器の復元した使用状態を写真パネルで紹介しています。



### 労働福祉社会館玄関ホール

平成13・14年に発掘調査し、縄文時代の土器や石器が多数出土した中田町柳橋の柳橋遺跡の出土品を展示いたしました。併せて、中田町でこれまでに調査した遺跡の概要を表パネルで紹介しています。



## 発掘調査

Excavation

須賀川市仁井田地区の新田館跡第3次調査が終了しました。今回は、昨年度見つかった館の北側を東西にのびる堀跡の続きを調査しました。断面が薬研状のこの堀跡は、館の最も北側を区切る施設と思われます。

堀跡を調査している様子



## クロスポイント Vol.23

■発行・編集／財団法人 郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター  
〒963-0541 福島県郡山市喜久田町堀之内字畠田23番地  
TEL.024-959-3305 FAX.024-959-3321  
<http://www.bunka-manabi.or.jp/history>

■発行日／平成19年12月17日



夏の企画展の様子や小展示会の展示品の入れ替えをお知らせします。また、須賀川市仁井田地区の新田館跡の調査成果をご紹介します。



至いわき

GS

49

(財)郡山市文化・学び振興公社  
文化財調査研究センター

JR 喜久田駅